

# 令和8年度埼玉版FEMAシナリオ作成等業務委託 企画提案書等作成要領

企画提案書等の作成に当たっては、本要領に従って作成すること。なお、全ての書類について、押印は不要である。

## 1 プロポーザル参加申請書（様式第1号）

## 2 企画提案書（様式自由）

仕様書の内容を踏まえ、次の事項を記載すること。

- (1) 本業務に対してどのような考え方で取り組むか。取り組む上で、申請者の特色、強みをどのように生かすか。
- (2) 下記の項目について、記載すること。
  - ・効果的な訓練とするため、どのような考え方で訓練を実施するか、もしくはどのように工夫して訓練を実施するか記載すること。
  - ・訓練を行う上で、申請者の特色、強みをどのように活かすか記載すること。
  - ・訓練シナリオの一例を作成すること（1枚程度）

### 【記載内容】

- |         |   |
|---------|---|
| 訓練テーマ   | 県が公開している埼玉版FEMAタイムライン<br>( <a href="https://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/fema/femagaiyou.html">https://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/fema/femagaiyou.html</a> )<br>を確認した上で、訓練における検討が不足していると考えたテーマを設定すること |
| 訓練参加機関  | 設定した訓練テーマで検証するにあたり、参加すべき市町村、ライフライン機関、災害時応援協定締結事業者を各1者ずつ設定すること（計3者）  |
| 討議ポイント  | 「関係機関同士の連携の強化」を検証する論点として、3点設定すること   |
| 各機関への質問 | 被害想定に基づいた質問と質問をするねらいについて記載すること（市町村、ライフライン機関、災害時応援協定締結事業者ごとに各1問以上）   |
- ・訓練運営（訓練の構成、流れ、ファシリテーション等）において、効果的な訓練とするための提案を記載すること。
  - ・事例調査において、どのような内容の調査が行えるか、どのような専門家に意見を聴取できるか、もしくはどのような調査結果、資料を有しているかを記載すること。
  - ・本業務により、どのように「関係機関同士の連携の強化」を実現するか記載すること。
- (3) 業務の実施工程を記載すること。
  - (4) 業務実施体制を記載すること。ただし、図表等を用いて、役割分担や各人の関係性等を分かりやすくすること。
    - ・特に、シナリオ作成、ファシリテーション、専門的な調査業務について、効果的な訓練とするために、どのような人員・体制を確保するか記載すること。
  - (5) その他、申込者が必要と思う事項を記載すること。

**3 業務実施体制調書（様式第2号）**

本委託業務の実施体制について記載すること。

**4 類似業務実績調書（様式第3号）**

令和5年度から令和7年度において国、都道府県及び市区町村から受託し、履行した業務実績を記載すること。

ただし、記載する業務は防災又は国民保護等に関する業務に限り、受託した全ての業務を記載する必要はない。

**5 見積書（様式自由）**

仕様書に基づく見積書のほか、見積金額の根拠となる内訳書を添付すること。

なお、宛名は「埼玉県知事 大野元裕」とすること。

**6 会社概要書（様式第4号）**

必要事項を記載し、会社の概要が分かるパンフレットやホームページの該当ページのURL等を添付すること。